

社会福祉学科			社会福祉 専攻			
科目名: 臨床美術の実践Ⅱ			担当教員 氏名: 北澤 晃、岡野 宏宣			
単 位	開講時期(年次・期)		科目の区分	授業方法	(卒業要件) 必修/選択	備考
1	2年次	後期	専門科目	演習	選択	臨床美術士4級
実務経験を用いてどのよ: 臨床美術士養成講座講師の資格を持ち、臨床美術士として福祉施設での臨床美術の実践経験を生かし、造形素材のうな授業を行っているか: 理解やアートプログラムの実践力の向上、福祉施設でのアート活動の実施に向けて授業を行っている。						
授業科目の学習教育目標の概要:						キーワード
臨床美術士として、アートプログラム制作を通して造形的な技術・技法を習得すると共に、それを用いて主体的にロールプレイングや現場実習などアクティブ・ラーニングすることによって福祉施設などでアート活動を行うための実践力を身に付ける。						・臨床美術 ・右脳の活性化 ・認知症 ・コミュニケーション
授業における学修の到達目標						
学習教育目標 (卒業認定・学位授与の方針との関連)			自己形成を進める行動目標 (福祉マトリックスで示される番号)		2. 3. 5. 6. 7. 8.	
A 知識・理解力			右脳の活性化と認知症について理解することができる。			
B 専門的技術			状況や関係を把握して様々な素材の使用法や表現技法を習得する。			
D 問題解決力			「ひと・こと・もの」に働きかけ、豊かに表現活動の場を設定するために、情報を収集・分析・整理し、目的に応じた活動案が作成できる。			
F チームワーク・リーダーシップ			リーダー・サブリーダーなどの役割を理解しチームに参画することができる。			
H コミュニケーション力			造形を通して具体的に他者を理解しコミュニケーションをすることを通して、他者に共感でき、相手の立場に立って考える事ができる姿勢を身につける。			
成績評価の方法・基準: 以下の方法により評価し、学則および履修要項に従い、60点以上を単位認定とする						
テスト: 0 %	レポート: 30 %	発表: 30 %	実技試験: 30 %	その他: 10 %		
特記事項: ・事前課題作品は100%の提出とする。欠席した場合、授業内で制作した作品及び講義内容に関する課題を課す。 ・成績評価のレポートは事前課題の提出。発表は授業内での発言。実技試験はロールプレイング、現場実習の理解と実践力。その他は積極性を指す。 ・本科目ではアクティブ・ラーニングの一環として学生が自ら課題意識を持ち、対象者に対して臨床美術セッションを行い、実践力を身に付け、事前の準備を含めた企画、実施、記録を行います。 毎回の準備物: 脳いきいきボックス、新聞紙(朝刊1日分)、スティック糊、割り箸ペン、クロッキー帳、ウェットティッシュ、鉛筆2Bか4B						
アクティブラーニング要素: 課題解決型学習 ディスカッション、ディベート <u>グループワーク</u> プレゼンテーション <u>実習、フィールドワーク</u>						
テスト・レポート・発表・実技試験等の実施時期:						
課題(試験やレポート等)に対するフィードバックの方法:						
使用テキスト:『臨床美術士養成講座4級』, 芸術造形研究所 『臨床美術 認知症医療と芸術のコラボレーション』, 芸術造形研究所					その他参考文献など:	
受講上の留意点(担当者からのメッセージ): ※本科目は「臨床美術」「臨床美術の実践Ⅰ」の単位取得者のみ受講できます。 本科目は日程が不規則になっています。授業日時をよく確認してください。 ※本科目は事前課題が多い科目です。課題の提出日を常に確認してください。提出日直前に事前学習では対応できませんので、毎回計画的に進めるようにしてください。(事前・事後学習課題の欄には提出日のみ記載してあります) 諸事情により実習の予定を変更せざるを得ない場合があります。						
授 業 計 画				準備学習(予習・復習等)		
				学習内容		学習に必要な時間(分)
回数						
1	①【岡野】指導案演習「フリー実習振り返り」			10月16日	【予習】: フリー実習(報告書) 様々な技法を試す・様々な紙を試す	420分
2	②【岡野】臨床美術コミュニケーションⅡ「現場セッションについて」子ども現場セッション			10月16日		
3	③【北澤】アートプログラム実践演習「実習にむけて試作」			12月4日	準備物: 指定されたモチーフ	
4	④【北澤】臨床美術コミュニケーションⅡ「鑑賞会」			12月4日		
5	⑤【岡野】アートプログラム実践演習「ロールプレイング」①			12月11日	【予習】: 課題図書レポート 準備物: 指定されたモチーフ	【予習】240分

※前ページよりつづき

社会福祉学科

社会福祉 専攻

科目名： 臨床美術の実践Ⅱ			担当教員 氏名： 北澤 晃、岡野 宏宣	
授 業 計 画			準備学習(予習・復習等)	
			学習内容	学習に必要な時間(分)
6	⑥【岡野】アートプログラム実践演習「ロールプレイング」②	12月11日		
7	⑦【北澤・岡野】実習予習指導・実習準備	12月25日		
8	⑧【北澤・岡野】現場実習	1月15日	【復習】:実習現場記録表	【復習】60分
9	⑨【北澤・岡野】現場実習	1月15日		
10	⑩【北澤・岡野】現場実習	1月15日		
11	⑪【北澤・岡野】アートプログラム実践演習「実習の振り返り」	1月22日		
12	⑫【北澤】指導案演習「五感のアナログ画ロールプレイング①」	1月29日	【予習】:ゴーギャンの複写	180分
13	⑬【北澤】指導案演習「五感のアナログ画ロールプレイング②」	1月29日		
14	⑭【岡野】臨床美術基幹Ⅱ-②「臨床美術プロデュース」	2月5日		
15	⑮【北澤・岡野】「総括」 「認定後の活動」	2月5日	臨床美術協会認定申請書 (課題をすべて提出してある学生) 準備物:臨床美術ハンドブック	
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				